

地域に根差した豊かな医療と福祉を創造する

にじいろ ネットワーク

社会医療法人 豊生会
広報誌
No.83 発行/2024年1月

撮影：栗原 和幸



社会医療法人 豊生会

謹んで新年のお祝いを 申し上げます

社会医療法人 豊生会 理事長
東苗穂病院 院長 星野 豊



新年明けましておめでとうございます。皆様方には穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2024年新しい年の幕開けですが、未だ解決が見えぬ世界各地の紛争の悲惨なニュースや、コロナやインフルエンザの感染など気の休まぬ状況が続いています。コロナについては昨年5月2類感染症から5類に変更となりましたが、一時第8波の到来かと懸念されるなど、ことに高齢者施設ではまだまだ安心できる状況ではありません。更には数年来のインフルエンザの大流行の兆しなど、医療現場では緊張の状態が続いています。

また、団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者になる2025年（本格的な超高齢化期）を前にした、医療・介護・障害福祉の3分野同時の改定がいよいよこの4月に予定されており、目標とされていた地域包括ケアの集大成のタイミングと予期せぬ最近の急激な物価高騰、加えて深刻な人材不足や働き方改革などが重なり、業界全般が大変騒がしくなっています。そんな中私達は今こそ原点に帰り、高齢化などに伴い変化・多様化する地域ニーズにしっかりと応えられるよう体制強化（DX化や人材育成、地域活動など）を目指していくかねばなりません。この度の改定が制度面でも報酬の面でも、これから医療・介護に夢のもてる

ことを強く期待しています。

平成から令和になり約5年が経過していますが、人生100年時代、健康長寿、ACP（人生会議）、社会通念や価値観の変化に加え、数年にもわたるコロナ禍の影響も大きく、私達の属する医療・介護の分野は大きな変革期に差し掛かっているとも考えられます。現にAI問診やオンライン診療が実用化しはじめ、遺伝子治療やAIを駆使した介護ロボットなど技術面での発展は目覚ましく、これらを日常業務に上手に取り入れながら、患者・利用者さんとの信頼関係を築いていかなければなりません。「その人らしい人生を生きること」のために「住み慣れた地域で安心して暮らし続けられること」を支える、それも皆で、多職種連携で支えきることが私達の役割です。

社会医療法人の記念フォーラムで講演していただきました斎藤佑樹氏が、高校・大学と長年キャプテンを務めた経験から「チームをまとめ強くするのは何ですか？」との問いに「それは皆で共通の目指す目標を持つこと、優勝です」と即座に答えてくれました。私達も共通の目標をしっかりと見据えて前進していきましょう。

今年も皆さんにとって、また豊生会にとっても素晴らしい1年でありますように！

伏古レディース
クリニック

院長
水上 明保



今年は2025年問題とされる団塊の世代の後期高齢者への移行前年として豊生会の地域に果たす役割が一段とに増していく年になると想っています。その中で、職員の過半数を超える女性の活躍の場がさらに増えることになると思います。最近、フェムテックという言葉を耳にします。この言葉の意味は、女性が抱える、生理、不妊、育児、子育て、婦人科関係の健康課題を解決するテクノロジーのことを言います。特に、生理に関する生理痛、過多月経、PMS、PMDD（生理前に現れる不快な症状）は、治療によって、驚くほど症状が改善します。また、そのような症状の中には、子宮筋腫、子宮内膜症といった疾患が原因の場合もあります。お悩みの方がいましたら、当院にご相談ください。

丘珠明陽医院

院長
原田 伸宏



新年あけましておめでとうございます。丘珠明陽医院はスタッフ数名、医師1名の小さなクリニックです。他のクリニックのように、検査技師などの専門職はいませんので、職種の垣根を取り払い、皆で協力しながら「チーム明陽」として、患者様をお迎えします。その分、忙しいですが、突然の休診などでかかりつけの患者様にご迷惑をおかけしないよう、自らの健康にも注意しながら今後も地域のかかりつけ医として精進してまいりますので、今年もどうかよろしくお願い申し上げます。

東苗穂にじいろ歯科 クリニック

院長
松原 光代



新年あけましておめでとうございます。昨年は患者、家族に寄り添う歯科医療を提供し、『最期まで口腔機能の維持』と『食の支援』を目標に、口腔機能管理、口腔衛生管理、摂食嚥下リハ等を多職種と連携協働して提供して参りました。今年も住み慣れた住居・施設に患者様が元気にすごせられるようサポートしてゆく所存です。本年もよろしくお願ひ致します。

豊生会 元町総合 クリニック

院長
池田 慎一郎



新年明けましておめでとうございます。元町総合クリニックは本年開設10周年を迎えます。開業当初と比較すると、クリニック規模も大きくなり、職員も増えました。本年は初心にかえり、職員各々が向上心を持ち、互いに協力できる体制を作り、患者様からの期待に応えられるクリニックに発展できるよう努力して参りますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

東雁来すこやか クリニック

院長
藤永 久美子



明けましておめでとうございます。昨年4月より新体制となり内科、整形外科、小児科、各科とも充実した診療をさせて頂いております。これからも地域の皆様に愛され、信頼されるクリニックを目指します。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

当別あんしん クリニック

院長
長嶋 俊介



新年明けましておめでとうございます。昨年6月の開院から半年が経ちました。この地ならではの困難も多々あります。皮膚科、婦人科の先生方をはじめ、たくさんの方々に支えて頂いております。9月からは三宅先生のもと小児科もスタートし、子供からお年寄りまで、生活に寄り添える医療を目指し、今年もクリニック一丸となり進んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

夕張市立診療所/ 介護医療院夕張

所長
諫山 治彦



新年あけましておめでとうございます。昨年9月に本部のご支援をいただき、夕張の診療所・介護医療院が無事に移転できました。働きやすい環境は整備されました。現場の医療・介護の提供内容もそれに伴って成長できるよう職員一丸となって研鑽していきたいと考えております。今年もご指導をよろしくお願いします。

介護老人保健施設 ひまわり

施設長
田村 隆志



新年おめでとうございます。今年は開設27年目となる当施設が現施設の向かいに新築移転させて頂くこととなり、現在工事が進展中です。近隣の皆様にはご迷惑をおかけし大変恐縮ですが、これを機に、サービス全般の質の向上と、地域により深く根差し多岐に渡ってご利用頂ける老健施設を目指す所存です。今年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

東苗穂たんぽぽ クリニック

院長
兼重 裕



新年明けましておめでとうございます。今年も在宅医療専門のクリニックとして皆さんの療養のお手伝いをさせていただきます。自宅や施設で生活を続けたいけれども通院が大変な場合や自宅で最後まで頑張りたい場合などに訪問診療が役に立ちます。気楽に声をおかけ下さい。

豊生会 苗穂駅前 内科クリニック

院長
立木 利一



あけましておめでとうございます。2023年暮れは、新型コロナとインフルエンザ双方の勢力に悩まされました。治療薬の開発や予防対策も講じられ、次第に治まっていくと思われます。しかし、これらの影響も軽視できない点が多く見られます。一般の方の健康状態、また種々の疾患に悩まれている方々の状態変化など、心配なことが増えてくることも考えられます。今後とも、ご自分の健康管理をしっかりとし、心配なことは、すぐに御相談ください。今年も元気で過ごされますように。

ひまわり通所リハに新しい仲間!

介護老人保健施設 ひまわり 札幌市東区東苗穂3条1丁目2-18 ☎011-781-8800

老健ひまわりには、これまで外国人介護職員が全部で6名在籍していましたが、この度、通所リハビリにネパールからの新しい仲間が2名増えました。ネパールという国には馴染の無い方が多いと思いますが、インドと中国のチベット自治区の間にある、日本から5000km以上離れた所

にある国です。世界最高峰のエベレストがある国、と言うとピンと来るかもしれません。2人にとって、文化も習慣も異なる日本での暮らし、仕事で、大変な事も多いと思いますが、いつも笑顔で頑張っていますので、是非応援していただければと思います。

インタビュー Q&A

お二人に日本や老人保健施設ひまわりの印象を伺いました!



日本のイメージは?

世界で一番治安が良い国です。物価が少し高いですが、生活はとても便利です。挨拶をする事や時間を守る事は一番の人気です。

ひまわりで働いた印象は?

色々な新しい事を学びました。職員は皆優しいので、私も寂しくなく毎日頑張っています。利用者様の事も少しずつわかる様になってきました。



ひまわりで働いた印象は?

わからない事があったら、先輩から教えてもらっています。私はこの会社で長く仕事をしていきたいです。

アラズンさん

今後の抱負は?

ひまわりで働きながら介護の勉強をして、介護福祉士免許を取りたいです。頑張ります。

複合施設「和家」 地域密着型デイサービスあずましい、誕生!

地域密着型デイサービス あずましい

夕張市鹿の谷3丁目118番2 ☎0123-57-7066

住み慣れた夕張で安心して暮らしていくように、令和5年10月15日に新しく誕生した地域密着型デイサービスあずましいを紹介いたします。

夕張豊生会の居宅事業課は、夕張での生活に明かりを灯す「夕明かり」、その生活にそっと「よりそい」暮らしをささえる居宅介護支援事業所と訪問介護事業所を運営してま

いりました。そこに新たに加わったのがデイサービスです。家から出て通いの場は「あずましい」。この流れが住み慣れた地で健康長寿日本一を目指す一翼を担えればと考えました。建物の総合名称は「和家」(わや)と名付けました。3事業が助け合う「和」と利用者や地域との「和」。和みを提供する拠点としたいと思います



デイサービスあずましい

ご自宅での生活を続けるために、家に近い設えのデイサービスです。広いスペースですが少人数で生活機能訓練や脳トレ、歌や会話を楽しむことができます。決められた日課ではなく、ご利用者のペースで過ごすことができます。お風呂はお一人ずつ入浴することができますし、きっとあなたも「あずましいね~」と言いたくなる空間です。ご利用者様の個別性を重視し趣味や意向に合わせた、様々な作業(縫物、貼り絵、切る作業、パズル等)をご用意してお待

ちしております。季節ごとに簡単な食事やお菓子作り、屋外散策等の行事を行い、気分転換や楽しみにつながるようにこれから工夫していきますので、私たちの活動を見守っていただけすると幸いです。

施設見学にもぜひお越しください。お待ちしております。

新篠津つむぎ、移転しました!

新篠津つむぎの家

石狩郡新篠津村第47線北51番地

☎0126-35-1441

新篠津つむぎの家は今年で10周年を迎える事ができました。10年たくさんの思い出を作る事ができスタッフ一同感謝しています。

さて、10月25日に新篠津つむぎの家は念願だった移転をする事が出来ました!以前の建物は築65年の古民家を改修して使用していた事業所という事もあり、冬はすきま風でとても寒く、ホッカイロは必需品という課題を抱えていた事業所がありました。また、建物の老朽化という事もあり、厳しい冬を前に転居先を探していました。しかしこ



の度、基準をクリアした建物がみつかり待望の転居に至りました。転居するに当たり、事業所内の整理をしていると昔懐かしい物品や写真がたくさんでてきました。ご利用者と一緒に昔懐かしんで整理をしていきました。

新しい事業所は以前の事業所と比較し広さは劣る様に見えますが、以前のつむぎの家の服装では暑く感じてしまう程暖かい事業所となっています。

色々と利点欠点はありますが、これから新篠津つむぎの家のカラーに染めていき、パワーアップし以前のつむぎの家を上回る思い出をたくさん作っていきたいなと考えています。新篠津へ来られた際には、ぜひ足を運んでみて下さい!お待ちしております!



札幌あんしん在宅医療ネットワークセンター・ 東苗穂病院訪問診療部のご紹介

札幌市東区東苗穂3条1丁目2-90

☎0120-077-630

旧ドレミ保育園に東苗穂病院訪問診療部が開設されました。以前から在宅医療部で活躍されていた、木村先生・上野先生が訪問診療部医師として勤務しております。東苗穂病院訪問診療部は東苗穂病院の37年の実績を活かした地域の訪問診療、また入院中からの早期介入などを強みとしております。

また豊生会元町総合クリニックを拠点に札幌あんしん在宅医療ネットワークの新規契約・連携業務などでのネットワークの様々な業務で中心的な役割を果たしてきた札幌あんしん在宅医療ネットワークセンターが同ドレミ保育園に移転しております。いずれも豊生会グループの訪問診療だけでなく、地域の訪問診療全体に寄与するべく邁進してまいります。

オフィス内は保育園の名残を残した柔らかく開放的な雰囲気で、医師、看護師、相談職員、栄養士、事務職

員が新たな気持ちで豊生会グループの在宅医療を支えるべく取り組んでおります。訪問診療にかかるだけでなく、訪問栄養・訪問歯科・訪問リハ・訪問介護など在宅生活に関わる相談なんでも構いませんので、まずはご一報いただければ幸いです。

スタッフ一同、ネットワークの新たな顔である東苗穂病院訪問診療部が地域の訪問診療に貢献できるよう、ネットワーク全体でよりよい訪問診療ができるよう、業務に努めておりますのでみなさんご周知ご理解ご協力のほどなにとぞよろしくお願ひいたします!



『東苗穂3条1丁目わがこと塾』始めました!

ライフプランセンターひまわり

札幌市東区東苗穂3条1丁目2-22
リハビリ・医療・介護総合相談センター内 ☎011-781-3515



ライフプランセンターひまわりは、今年度、新たな取り組みとして『東苗穂3条1丁目わがこと塾』を始めました。地域の皆様の悩み事や課題等を「他人事」ではなく「我が事」として一緒に検討したいと考えています。9月30日にパナソニック補聴器(株)の協力を頂き、『難聴と認知症』～聞こえの相談会・補聴器の選び方～、12月9日にDCM(株)と東苗穂病院リハビリテーション部の協力を頂き『からだにやさしい雪ハネ塾』～雪なんかにまけないぞ!!～を開催し、参加者から“とってもためになった”との言葉を頂きました。これからも、楽しみながら「我が事」として地域の皆様と取り組んでいきます。

元町くらしのサポーター養成講座、開催

東区第2層生活支援コーディネーター 高橋悦子

札幌市東区東苗穂3条1丁目2-22
リハビリ・医療・介護総合相談センター内 ☎011-784-7511



7月4日(火)から5回にわたり、今年度は元町地区を会場に「元町くらしのサポーター養成講座」と題した、生活支援の担い手講座を開催しました。今回は座学の他に車いすの安全な取り扱いについて、東苗穂病院リハビリテーション部にも協力をいただき、屋外で演習を行いました。「実際に車いすで介助してもらうと思った以上に速く感じる」等、体験してみてわかる事が沢山あったとの声が聴かれました。講座終了後、受講生の皆さんから「何かしたい・やってみたい」といった声があり、この気持ちをかたちにするため具体的な活動に向け、話し合いを重ねていく予定です。

4年ぶり、温泉旅行!

株式会社 おいらーく

札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40 ☎011-790-5311

コロナ前には毎年実施していた温泉旅行、4年ぶりに実施できました。11月15日・16日の1泊2日。今回、案内期間が短い中でも、以前の常連さん2名、初めての方4名、職員5名、総勢11名、登別「第一滝本」への旅行でした。登別は何度か行っていましたが、今回初めて「伊達時代村」も見学しました。花魁ショーを見学しましたが、お客様でびっしり、ほとんどが外国からの観光客で、日本人は私達11名のような感じで、外国に来ているようでした。帰りの昼食は恒例の「回転ずしの食べ放題」。今回も白老の「クリッパー」で豪快に楽しみました。

みなさん、たくさんお土産を買い、二日間とも最高のお天気にめぐまれ、楽しんで来ました。来年も行きますよー



SAFEコンソーシアム加盟承認

特別養護老人ホーム ひかりの

札幌市東区東雁来12条4丁目1-15 ☎011-790-1400

安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目指す「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」が厚生労働省で設立されております。社会福祉法人豊生会でもこの活動に参画し、11月に加盟申請を行い無事承認されました。介護の現場は職員の腰痛などのリスクが高いので、少しでも軽減できるよう取り組んでいきたいと思います。また昨年の3月には、法令順守や地域との交流などの安全な運営、人材育成やに関する取り組み、育児・介護と仕事の両立支援がされているかなどの基準を満たした介護事業所に対し、北海道が認証を付与する「北海道働きやすい介護の職場 認証制度」の認証を受けました。今年もスタッフ一丸となり、さらにより一層働きやすい職場づくりを目指して参ります。



東苗穂病院 ミャンマー技能実習生報告

第2弾

東苗穂病院

札幌市東区東苗穂3条1丁目2-18

☎011-784-1121

東苗穂病院のミャンマー技能実習生4名は、早いもので勤務してから1年4か月が経ちました。

11月より療養病棟のジュディさんがトップバッターで、夜勤に入りました。



ジュディさん

こんな感じ。
私は療養病棟で
働いてるシテカレです。
初めて基本的な日勤の
仕事から教えてもらいました。
皆さんひとりひとりのおかげで
仕事によく覚えてきて
早番、遅番、夜勤も、
はいれるようになってうれしいが
です。患者さんのことを
よく覚えて仕事をよく
できるように日本語ももっと
がんばって勉強します。
いろいろなおせわになって
どうもありがとうございます。

4名は仕事も日本語もどんどんと身に着けて、真面目な仕事ぶりは皆の信頼を得ています。

12月からエスターさん、ロフィさんも療養病棟に異動をして、これから順番に夜勤に挑戦していきます。

● 指導者さんから一言



ジュディさんの一生懸命な姿と素敵な笑顔で自然と患者さん、私達スタッフも笑顔が増え、病棟が明るくなりました。

池田 香織



たくさんの仕事をいつの間にか出来てしまうジュディ。夜勤もあつという間に覚えて1人立ちましたね。これからも頑張って下さい。頼りにします。

三田 孝枝



カリサさん

皆様のおかげで
仕事ができるようになりました
嬉しうつたです。これから
夜勤に入るさらに多い時

あつとどどきするところ
あるいはどこかでもうた:
ことかよく見えこ頭張
りまあ。またどうしくおもが
じいなします。カリサライ



12月から回復リハビリ
テーション病棟から
療養病棟へ異動になりました。



エスターさん

エスター
・療養病棟ではお手伝いします。
どうぞよろしくお願ひいたします。
・教えてくれる仕事をちゃんと覚えて
頑張ります。
早く夜勤ができるように頑張ります。

- 12月から療養病棟に勤かしくなっています。
- 日、早、遅の業務をちゃんと学んで
夜勤を入れるように頑張ります。



ロフィさん



豊生会グレープ

社会医療法人 豊生会



株式会社 おいらーく

NPO法人 ニルスの会

居宅介護支援事業所・相談

病院

グレープホーム



訪問介護事業所

訪問看護ステーション

医療

高齢者向け住宅

介護付有料老人ホーム

当別あんしん

タテ市立診療所

豊生会苗穂前

内科クリニック

訪問介護事業所

訪問看護ステーション

医療

高齢者向け住宅

介護付有料老人ホーム

当別あんしん

タテ市立診療所

豊生会苗穂前

内科クリニック

